

令和4年度

(令和3年度事業対象)

教育委員会事務の点検・評価

報告書

北竜町教育委員会

目 次

1.趣 旨	1
2.点検・評価の対象	1
3.点検・評価の実施方法	1

令和4年度（令和3年度事業）主要施策の「点検・評価」

1.学校教育の充実	2
2.生涯学習の推進	7
3.社会教育の充実	8
4.芸術文化の振興	10
5.スポーツ・レクリエーションの振興	11

教育委員会の活動状況

(1) 教育委員会の開催状況	13
(2) 条例、規則等の制定及び改定の状況	13
(3) 教育委員の活動状況	14
(4) 令和3年度 北竜町教育委員会議案一覧表	19

令和4年度（令和3年度事業対象）生涯学習推進事業・社会教育 ・芸術文化事業・社会体育事業 自己点検・評価一覧表

(1) 生涯学習推進事業	22
(2) 社会教育	23
(3) 文化芸術	26
(4) 図書館	27
(5) 社会体育	28

外部評価（活動評価委員）意見総評（令和3年度事業）	32
---------------------------	----

1. 趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育委員会は、毎年教育行政事務の管理及び執行状況について、点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することとなっています。

北竜町教育委員会は、効果的な教育行政の一層の推進を図るとともに、町民の皆様への説明責任を果たすため毎年度、教育委員会事務の点検・評価を行い、学識経験者の意見を付して報告書を作成・公表することといたしました。

【参考】 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するものとする。

2. 点検・評価の対象

点検・評価の対象は、教育委員会の活動状況等の点検のほかに、令和3年度教育行政執行方針に掲げた主要な事業実施状況について点検・評価を実施いたしました。

3. 点検・評価の実施方法

点検・評価報告書については、令和3年度教育行政執行方針に掲げられた主要な事業及び各事業の基本施策に基づく、内容、成果、自己評価・課題等を所管係が作成するとともに、点検・評価の客観性を確保するため、点検評価方法や結果などについて、学識経験を有する者（活動評価委員）からも意見を聴取しています。

評価ランク

- A ～ 充分達成した
- B ～ 概ね達成した
- C ～ やや達成した
- D ～ 達成に向けて努力している
- E ～ 取り組み無し
- ～ 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により実施できなかった

社会教育、社会体育事業の自己評価一覧表 評価ランク

- 5 ～ 充分達成した
- 4 ～ 概ね達成した
- 3 ～ やや達成した
- 2 ～ 達成に向けて努力している
- 1 ～ 取り組み無し
- 無印 ～ 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により実施できなかった

令和4年度（令和3年度事業）主要施策の「点検・評価」

総務・学校教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価																										
<p>エ) 通学対策等の整備</p>	<table border="0"> <tr> <td>ミシンコントローラー単品</td> <td>11千円</td> </tr> <tr> <td>基礎練習短冊黒板</td> <td>25千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">中学校教材備品等の整備状況</td> </tr> <tr> <td>バリトンサクソフォン</td> <td>599千円</td> </tr> <tr> <td>バレエ支柱</td> <td>392千円</td> </tr> <tr> <td>ガラス蓋蒸し器</td> <td>5千円</td> </tr> <tr> <td>洗濯機</td> <td>36千円</td> </tr> <tr> <td>合唱台</td> <td>358千円</td> </tr> <tr> <td>指揮者譜面台</td> <td>23千円</td> </tr> <tr> <td>衝突実験機</td> <td>89千円</td> </tr> <tr> <td>力学的エネルギー実験機</td> <td>88千円</td> </tr> <tr> <td>生物顕微鏡</td> <td>160千円</td> </tr> <tr> <td>ダニエル電池</td> <td>14千円</td> </tr> </table> <p>「美葉牛線」「竜西線」「碧水線」は地域公共交通として、一般住民との住民混乗方式を実施している。</p> <p>安全運転と事故防止に努め、全町的な視点に立った児童生徒の通学対策に努めた。</p> <p>学校・PTA・建設課等通学路の合同点検を行い通学路の安全確保を点検した。</p>	ミシンコントローラー単品	11千円	基礎練習短冊黒板	25千円	中学校教材備品等の整備状況		バリトンサクソフォン	599千円	バレエ支柱	392千円	ガラス蓋蒸し器	5千円	洗濯機	36千円	合唱台	358千円	指揮者譜面台	23千円	衝突実験機	89千円	力学的エネルギー実験機	88千円	生物顕微鏡	160千円	ダニエル電池	14千円	<p>今後も利用対象児童生徒数や運行経路に合わせ、バスの車種や経路等を見直し効率的な運行が必要である。</p> <p>また通学路の安全確保に務めていく。</p>	<p>B</p>
ミシンコントローラー単品	11千円																												
基礎練習短冊黒板	25千円																												
中学校教材備品等の整備状況																													
バリトンサクソフォン	599千円																												
バレエ支柱	392千円																												
ガラス蓋蒸し器	5千円																												
洗濯機	36千円																												
合唱台	358千円																												
指揮者譜面台	23千円																												
衝突実験機	89千円																												
力学的エネルギー実験機	88千円																												
生物顕微鏡	160千円																												
ダニエル電池	14千円																												
<p>2) 教育内容の充実</p> <p>ア) 学ぶ意欲を育て個性を生かす教育の推進</p>	<p>児童生徒に対して異文化に慣れ親しむための環境づくりを推進するため、外国語指導助手(ALT)1名を中学校を拠点として配置し、各学校の授業、保育所や学童保育での活用をはかり、英語に慣れ親しみ、異文化理解やコミュニケーション能力の育成に努めた。</p> <p>外国語指導助手派遣委託業務 5,148千円</p> <p>道の退職教員等外部人材活用事業を活用し、元高校英語教師を時間講師で雇用し、小学校に配置し外国語の授業で活用を図った。</p> <p>また、同講師を塾講師として雇用し、学力向上と学校以外での学習習慣定着化を図るため、公設学習塾(英語)を開設。小学5年生から中学3年生の20名が参加した。</p> <p>中学校の世界のひまわりの栽培は、新型コロナウイルス感染症によるひまわりまつり中止に伴い、ひまわりガイドも中止となったが、中学校のホームページに世界のひまわりを紹介した動画を掲載した。</p> <p>中学校3年生の職場体験も町内事業所の協力を得て実施した。</p> <p>小学校の総合学習では、故郷の特色を学び地域との連携強化に繋がった。</p> <p>多くの子ども達に夢を持つ素晴らしさを伝える「夢の教室」は、2度のFIFAワールドカップや2004年のアテネオリンピックに出</p>	<p>国際社会に対応できる人材の育成のため、引き続き外国語指導助手を小中学校及び学童保育や保育所へ派遣を行う。</p> <p>小学校の時間講師も、児童が外国語を学ぶために非常に有効であり継続していく。</p> <p>英語の公設学習塾は、英検受験者の増加など、学習習慣定着化の一端を担っている。英語力の向上のため引き続き、塾内容の充実に務めていく。</p> <p>児童、生徒の郷土愛と自尊心の育成のため、地域の教材や学習環境を積極的に活用し、学習活動を継続して行っていく。</p> <p>子どもたちに夢や目標に向かって努力しようとする意識を育むため継続して実施していく。</p>	<p>A</p>																										

令和4年度（令和3年度事業）主要施策の「点検・評価」

総務・学校教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
イ) 道徳教育の充実	<p>場した小林弥生氏を講師とし、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインで実施した。</p> <p>「私たちの道徳」の効果的な活用により、心に響く道徳教育の充実を図り、児童生徒が、互いを尊重し協力し合うなど、豊かな人間関係を構築しながら、自己を成長させていく、「豊かな心」の育成に努めた。</p> <p>また、「北竜町いじめ防止対策基本方針」に基づき、北竜町いじめ対策連絡協議会を年2回開催し、いじめに関する情報交換を行った。</p> <p>小・中連携事業で小学5年生から中学3年生まで一緒の「いじめ根絶集会」を実施した。</p> <p>集会では、小中縦割りグループで「いじめ根絶メッセージ、決意の言葉」を話し合い発表した。</p>	<p>特別活動や総合的な学習時間においても、自ら考え主体的に判断する力の育成に努めていく。</p> <p>各種情報の共有を図り、学校・教育委員会及び地域との連携を深め、地域全体でいじめの未然防止・早期発見に努めていく。</p>	B
ウ) 特別支援教育の整備	<p>個々に応じた適正な学習機会の確保ときめ細やかな教育が実施されるよう、特別支援学級を小学校に4学級、中学校に1学級設置した。</p> <p>更に、小学校に特別支援教育支援員を1名配置し、適切な指導・必要な支援を行った。</p> <p>特別支援児童生徒就学援助実施状況 小学校 7名 中学校 2名 特別支援教育就学奨励費 1,065千円</p>	<p>特別支援が必要なケースが発生した場合には、北竜町特別支援連携協議会にてきめ細やかな対応を行っていく。</p> <p>また、今後も必要に応じて、特別支援教育支援員等の配置を図り、関係者や関係機関と十分に連携しながら、相談・支援体制の充実に努めていく。</p>	A
エ) 準要保護児童生徒就学援助	<p>経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し支援を図った。また、従来入学後に支給していた「新入学学用品費等」を、入学前の3月に前倒しして支給できるようにした。</p> <p>準要保護児童生徒援助実施状況 小学校 2名 中学校 1名 準要保護児童生徒援助費 351千円</p>	<p>準要保護児童生徒の学用品等及び給食費の負担軽減を継続して行っていく。</p>	A
オ) 児童生徒の学校給食の充実・支援	<p>北空知圏学校給食組合にて、地域の農産物を使用するなど、安心・安全な給食を提供するとともに、給食費の無料化を実施し（平成28年度～令和5年度）保護者の負担軽減を図った。</p> <p>給食組合の負担額及び給食費助成の状況 北空知圏学校給食組合負担金 11,088千円 小学校児童給食費助成金 2,528千円 中学校生徒給食費助成金 1,642千円</p>	<p>給食費の無料化を継続していく。</p> <p>給食センターの協力を得て、食育教育など活用を図っていく。</p>	A
カ) 健康教育の充実	<p>健康と命の大切さについて学び、自らの健康を適切に管理し、がんに対する正しい知識とがん患者に対する正しい認識をもつよう町</p>	<p>今後も継続して実施していく。</p>	A

令和4年度（令和3年度事業）主要施策の「点検・評価」

総務・学校教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
キ)新入学児童に対する支援	<p>保健師によるがん教育を実施した。</p> <p>次代を担う児童の健全育成を図るため小学校に入学する児童に5万円の入学祝金を交付する「入学祝金事業」を実施し保護者の負担軽減を図った。</p> <p>また、就学援助費同様入学前の3月に前倒しして支給できるようにした。</p> <p>入学祝金事業 550千円</p>	<p>今後も継続して実施していく。</p>	A
ク)修学旅行に対する支援	<p>小・中学生の修学旅行費の定額助成(小学生1万円・中学生4万円)する「修学旅行費助成事業」を実施し保護者の負担軽減を図った。また、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言により発生したキャンセル料等を増額助成した。</p> <p>小学校修学旅行費助成事業 340千円 中学校修学旅行費助成事業 668千円</p>	<p>今後も継続して実施していく。</p>	A
ケ)各種検定事業に対する支援	<p>学習意欲の向上のため、漢検や英検等の資格取得に対して助成を行う「北竜町児童生徒各種検定料助成事業」を実施した。</p> <p>漢字検定(34名)英語検定(27名) 109千円</p>	<p>今後も継続して実施していく。</p>	A
コ)中学生短期語学留学に対する支援	<p>中学生短期語学留学助成事業は、未来を担う北竜町の中学生に海外で学習する機会を与えることにより異文化の理解、視野の拡大と英語力の資質向上を図ることを目的として、英検3級以上取得者を対象に募集した。</p> <p>対象者が1名いたが、新型コロナウイルス感染症のため、渡航環境が整わず実施出来なかった。</p>	<p>今後も継続して実施していくが、生徒の安全が確保された状況での実施が第一のため、新型コロナウイルス感染症の影響を受けない時期や行き先を慎重に検討する。</p>	—
サ)奨学資金貸付事業の支援	<p>経済的理由によって、進学が閉ざされることが無いよう貸付を実施し、支援に努めた。</p> <p>また、令和2年度から実施している新型コロナウイルス感染症により家計が影響を受けた世帯を支援するため、大学生及び短大生等に貸付額25千円を増額する特別奨学資金貸付事業を継続して実施した。</p> <p>奨学金貸付状況</p> <p>令和3年貸付金額 6,900千円 大学生13人・短大生等4人</p> <p>特別奨学資金貸付事業</p> <p>令和3年度貸付額 1,200千円 大学生3人・短大生等1人</p>	<p>今後も事業を継続し、支援していく。</p>	A
シ)教職員の研修と福利厚生の充実	<p>教職員の資質向上を目的とした研修・研修会への参加の奨励及び北竜町教育振興会の充実を図るため、事業助成と健康診断の助成をおこなった。</p>	<p>更に教職員の専門性を高めるため研修会に積極的に参加できる体制づくりの支援を図る。</p> <p>また学習指導要領の改訂による</p>	B

令和4年度（令和3年度事業）主要施策の「点検・評価」

総務・学校教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価										
	<p>また、教職員のメンタルヘルス不調を未然に防止するため、ストレスチェックを実施した。</p> <p>教職員への助成事業状況</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">校長会・教頭会助成金</td> <td style="text-align: right;">170 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">教育振興会補助金</td> <td style="text-align: right;">588 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">教職員健康診断負担金</td> <td style="text-align: right;">454 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">教職員人間ドック助成</td> <td style="text-align: right;">12 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">教職員ストレスチェック</td> <td style="text-align: right;">53 千円</td> </tr> </table>	校長会・教頭会助成金	170 千円	教育振興会補助金	588 千円	教職員健康診断負担金	454 千円	教職員人間ドック助成	12 千円	教職員ストレスチェック	53 千円	<p>多様化する教育に対して対応できるように継続して支援していく。</p>	
校長会・教頭会助成金	170 千円												
教育振興会補助金	588 千円												
教職員健康診断負担金	454 千円												
教職員人間ドック助成	12 千円												
教職員ストレスチェック	53 千円												

令和4年度（令和3年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
<p>2.生涯学習の推進</p> <p>1) 多様な学習機会の提供と学習情報の提供</p> <p>2) 生涯学習の推進体制の充実</p>	<p>ひまわり大学や公民館講座を開講し、町民が自主的に学習できる場や町民主体のサークル活動が行える場の提供に努めた。</p> <p>公民館講座では、これまで成人男性の参加が少なかった現状を踏まえ、新たにプラモデル教室を企画し、実施した。</p> <p>また、町広報誌による各種事業の実施状況や生涯学習カレンダーや防災無線等で学習情報の提供を行った。</p> <p>※詳細は社会教育事業実施内容を参照</p> <p>第6次北竜町社会教育中間計画に基づき、社会教育事業を計画・実施した。実施した事業に対して、社会教育委員並びにスポーツ推進委員に事業の反省や評価を検証していただいた。</p>	<p>各団体の会員の高齢化も進み会員の減少となっているので、各サークルの継続に向け支援を行っていく。</p> <p>ひまわり大学や公民館講座への参加者が固定化傾向にあるため、新規参加者を増やせるよう広報などを通じてPRしていく。</p> <p>引き続き、町民の学習ニーズに応えられる体制作りに努めていく。</p>	<p>A</p> <p>B</p>

令和4年度（令和3年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
<p>3. 社会教育の充実</p> <p>1) 青少年教育</p> <p>ア) 学習活動機会の提供</p> <p>イ) 異世代間交流機会の提供</p> <p>ウ) 団体組織の強化と指導者の育成</p> <p>2) 成人教育学習機会の提供と指導体制の充実</p> <p>3) 家庭教育学習機会の充実と提供</p> <p>4) 高齢者教育学習機会の提供</p>	<p>昨年同様、コロナ対策のためリーダーキャンプを日帰りで実施した。</p> <p>北空知シニアリーダー研修会は例年12月に1泊2日で行っていたが、コロナ対策のため日帰り開催とし、0泊2日の日程で行った。3月のステップアップ研修会は中止。</p> <p>昨年度始めたボランティア事業も、コロナの影響でうまく活動できなかったが、夏休みのふれあい事業には高校生3名が参加した。</p> <p>子どもと高齢者のふれあい事業を実施し、労作体験や食育体験等を通して異世代交流を図り、高齢者の経験を活かした知識や能力を子どもたちに伝承する機会を設けた。</p> <p>子どもたちの健やかな成長と健全な育成を図るため、子ども会育成連絡協議会や各種スポーツ少年団において、目的にあった活動を行っている。</p> <p>また、各組織に携わる指導者の育成に努めた。</p> <p>北竜町子ども会育成連絡協議会 122千円 北竜町スポーツ少年団本部 130千円</p> <p>成人後も自ら学ぶ機会を設けるため、公民館講座を開講し、コロナ禍でも町民が学べる機会を提供することができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施～押し花教室、英会話教室、書画教室 プラモデル教室（新） ・中止～生きがいセミナー、料理教室 <p>学校・住民課や保育所などの団体と連携し、家庭教育学習の活動支援を図った。</p> <p>また、親子のふれあいや親同士の交流の機会を設けるため、新たに親子体験教室を企画し、実施した。</p> <p>実施～読み聞かせ教室、親子体験教室（新） 中止～家庭教育学級</p> <p>ひまわり大学については、北竜町ひまわり長寿会連合会と連携し町内会の集まりに出かけ、多くの方々にPRし参加を呼びかけ、入学者の増加につなげた。</p> <p>実施～ひまわり大学 中止～生きがいセミナー</p>	<p>少年団活動や部活等と並行してリーダーキャンプやシニアリーダー研修会に参加できるよう、各機関と連携を取り、情報の提供に努めていく。</p> <p>ボランティア事業については、次年度から中学生も対象に事業の拡大をしていきたい。</p> <p>参加者数が増加傾向にある。次年度以降も参加者数を増やしていけるよう、魅力ある事業を計画し、情報の提供に努めていく。</p> <p>今後も各団体と連携を取り、指導者の育成に努めていく。</p> <p>今後も成人の学習ニーズの把握と共に指導者の発掘と育成に努めていく。</p> <p>次年度も親子のふれあいの機会の充実や学習機会の提供と支援を行っていく。</p> <p>今後もPTA連合会と連携強化を図り、家庭により良い情報を提供できるよう努めていく。</p> <p>次年度も多くの高齢者に参加してもらえるよう、学習ニーズの把握に努め、様々な形でひまわり大学や生きがいセミナーをPRしていく。</p>	<p>B</p> <p>A</p> <p>A</p> <p>B</p> <p>B</p> <p>B</p>

令和4年度（令和3年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
5) 社会教育施設の管理	<p>各施設の運営管理を適切に行った。</p> <p>実施事業</p> <p>○工事</p> <p>公民館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常用照明工事 1,034 千円 <p>改善センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地下タンクライニング工事 3,740 千円 <p>生きがいセンター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受電設備更新工事 6,270 千円 <p>図書館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・笠木取替工事 1,243 千円 <p>○備品購入</p> <p>公民館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AED一式 231 千円 ・大判プリンター 321 千円 ・プロジェクター 196 千円 ・大ホール防災対応幕 219 千円 ・階段防災対応カーペット 425 千円 <p>改善センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フロアカーリング3セット 300 千円 ・バレーボールネット 42 千円 ・アルミリヤカー 161 千円 <p>生きがいセンター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AED一式 231 千円 <p>美葉牛研修センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AED一式 231 千円 ・座布団 80 枚 256 千円 ・乗用型芝刈機 743 千円 <p>図書館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書 1,200 千円 ・児童用直立型書架 273 千円 <p>○施設の修繕状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イチイの森句碑修繕 288 千円 <p>公民館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誘導灯不良箇所交換 189 千円 ・北口玄関支柱取付 139 千円 ・非常用発電機起動用蓄電池交換 171 千円 ・大ホール窓側雨漏り修繕 91 千円 <p>改善センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋内消火栓設備修繕 17 千円 ・温水一次ポンプ部品取替修繕 121 千円 ・誘導灯ランプ交換 52 千円 <p>図書館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雨漏り修繕 108 千円 ・照明器具修繕 26 千円 <p>郷土資料館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・笠木修繕 47 千円 	<p>老朽化している社会教育施設については、計画的な改修を行っていく。</p>	B

令和4年度（令和3年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
<p>4. 芸術・文化の振興</p> <p>1) 創作・発表活動の充実</p>	<p>町民が芸術・文化活動を推進するために、活動や発表の場を提供し、文化連盟をはじめ各団体等の自主的な活動を支援し、各種講座を開設した。</p> <p>実施事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・押し花教室 ・書画教室 ・北竜町獅子舞保存会助成金 3千円 <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、文化祭は中止。</p>	<p>町民自らが芸術文化活動に興味・関心を持って貰えるよう、情報の提供や学習機会の提供に努めていく。</p> <p>また、各団体の自主的な文化活動に対して支援を行っていく。</p>	B
<p>2) 芸術・文化の鑑賞機会の拡充</p>	<p>「芸術鑑賞の旅」として子どもの芸術文化鑑賞と合わせ、札幌市にある北海道立近代美術館の富野由悠季展の時期と合わせて開催した。</p>	<p>芸術鑑賞事業の参加者確保に向け、魅力ある事業を開催できるよう情報収集等を行っていく。</p>	A

令和4年度（令和3年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会体育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価						
<p>5. スポーツ・レクリエーションの振興</p> <p>1) 生涯スポーツの普及</p> <p>2) スポーツ指導体制の強化</p> <p>3) スポーツ振興への支援</p>	<p>生涯にわたってスポーツに親しみ、参加する機会の提供に努めた。</p> <p>※詳細は社会体育事業実施内容を参照</p> <p>高齢者に人気のあるフロアカーリングを購入し、高齢者大学等の事業で活用した。</p> <p>町民主体のスポーツ活動の一層の活性化を促進するため、各団体の指導者にスキルアップのための研修会等の情報提供を行った。</p> <p>・野球少年団とバレーボール少年団の指導者1名ずつ「スタートコーチ」の講座を受講。受講料（@5,000円×2名分）を町で負担した。</p> <p>町内のスポーツ振興を図るため、各種団体への補助金等を支出し、支援した。</p> <p>・スポーツ振興団体への補助金</p> <table data-bbox="414 1019 933 1164"> <tr> <td>北竜町体育協会</td> <td>125千円</td> </tr> <tr> <td>北竜町スポーツ少年団本部 (野球13人 バレーボール14人)</td> <td>130千円</td> </tr> <tr> <td>少年団各種大会出場助成金</td> <td>126千円</td> </tr> </table> <p>・少年野球教室</p> <p>・少年団交流事業</p> <p>新型コロナウイルスの影響により中止。</p>	北竜町体育協会	125千円	北竜町スポーツ少年団本部 (野球13人 バレーボール14人)	130千円	少年団各種大会出場助成金	126千円	<p>各関係機関との連携を図り、各種スポーツ教室の開催やスポーツ人口の増加に努めていく。</p> <p>また、トレーニングルームの利用促進を図り、町民の体力作りや健康作りを促す。</p> <p>各団体と連携し、スポーツ指導者の養成と資質向上を図るため、研修会・講習会への派遣や、情報提供を行っていく。</p> <p>町内のスポーツ振興を図るため、各団体への補助金及び支援を継続していく。</p>	<p>A</p> <p>A</p> <p>B</p>
北竜町体育協会	125千円								
北竜町スポーツ少年団本部 (野球13人 バレーボール14人)	130千円								
少年団各種大会出場助成金	126千円								

令和4年度（令和3年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会体育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価																																								
4) 施設の管理及び維持	<p>社会体育施設の管理運営は、指定管理者により効率的に行っている。</p> <p>○社会体育関係施設の指定管理状況</p> <table border="0"> <tr> <td>スキー場</td> <td>3,128 千円</td> </tr> <tr> <td>野球場</td> <td>4,378 千円</td> </tr> <tr> <td>パークゴルフ場</td> <td>11,451 千円</td> </tr> <tr> <td>海洋センター(プール)</td> <td>4,114 千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>23,071 千円</td> </tr> </table> <p>○工事</p> <table border="0"> <tr> <td>スキー場</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ロープリフト更新工事</td> <td>23,892 千円</td> </tr> <tr> <td>パークゴルフ場</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・散水設備工事</td> <td>3,344 千円</td> </tr> </table> <p>○修繕</p> <table border="0"> <tr> <td>スキー場</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・圧雪車点検修繕</td> <td>780 千円</td> </tr> <tr> <td>・圧雪車スプロケット修繕</td> <td>176 千円</td> </tr> <tr> <td>野球場</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・グラウンドマスター修繕</td> <td>15 千円</td> </tr> <tr> <td>パークゴルフ場</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・さくらコース名支柱塗装</td> <td>25 千円</td> </tr> </table> <p>○備品</p> <table border="0"> <tr> <td>海洋センター</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AED一式</td> <td>231 千円</td> </tr> </table> <p>○その他</p> <table border="0"> <tr> <td>パークゴルフ場</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・スタート台高さ調整業務</td> <td>333 千円</td> </tr> </table>	スキー場	3,128 千円	野球場	4,378 千円	パークゴルフ場	11,451 千円	海洋センター(プール)	4,114 千円	合 計	23,071 千円	スキー場		・ロープリフト更新工事	23,892 千円	パークゴルフ場		・散水設備工事	3,344 千円	スキー場		・圧雪車点検修繕	780 千円	・圧雪車スプロケット修繕	176 千円	野球場		・グラウンドマスター修繕	15 千円	パークゴルフ場		・さくらコース名支柱塗装	25 千円	海洋センター		・AED一式	231 千円	パークゴルフ場		・スタート台高さ調整業務	333 千円	<p>老朽化している施設については計画的な改修を行っていく。</p> <p>特に海洋センタープールの浴槽は老朽化が著しく、国の補助事業等を活用した更新計画を指定管理者と協議を進める。</p> <p>また、スキー場と野球場の照明をLED化しなければならない。（水銀灯の在庫はどこの業者ももう扱っていないため）</p>	B
スキー場	3,128 千円																																										
野球場	4,378 千円																																										
パークゴルフ場	11,451 千円																																										
海洋センター(プール)	4,114 千円																																										
合 計	23,071 千円																																										
スキー場																																											
・ロープリフト更新工事	23,892 千円																																										
パークゴルフ場																																											
・散水設備工事	3,344 千円																																										
スキー場																																											
・圧雪車点検修繕	780 千円																																										
・圧雪車スプロケット修繕	176 千円																																										
野球場																																											
・グラウンドマスター修繕	15 千円																																										
パークゴルフ場																																											
・さくらコース名支柱塗装	25 千円																																										
海洋センター																																											
・AED一式	231 千円																																										
パークゴルフ場																																											
・スタート台高さ調整業務	333 千円																																										

教育委員会の活動状況

(1) 教育委員会の開催状況及び審議件数

北竜町教育委員会の会議は、年10回の定例会及び特に必要と認められた場合に臨時会を開催しておりますが、本年度は臨時会の開催はありませんでした。

(開催期間 令和2年4月～令和3年3月)

会 議	年 月 日	報告件数	承認	議案件数	選挙
第 4 回 定 例 会	令 和 3 年 4 月 2 8 日	2	1	3	
第 5 回 定 例 会	令 和 3 年 6 月 2 3 日	2	1	5	
第 6 回 定 例 会	令 和 3 年 7 月 2 6 日	2	1	1	
第 7 回 定 例 会	令 和 3 年 8 月 3 0 日	1	1	4	
第 8 回 定 例 会	令 和 3 年 1 0 月 2 8 日	1	1	1	
第 9 回 定 例 会	令 和 3 年 1 1 月 2 6 日	1	1	1	
第 1 0 回 定 例 会	令 和 3 年 1 2 月 1 7 日	3	1		
第 1 回 定 例 会	令 和 4 年 1 月 2 8 日	1	2(協議1)		
第 2 回 定 例 会	令 和 4 年 2 月 2 5 日	1	2(協議1)	10	
第 3 回 定 例 会	令 和 4 年 3 月 1 8 日	1	1	4	
合 計		15	11(協議2)	29	

(2) 条例、規則等の制定・改定状況

令和3年度条例、規則等の制定及び一部改正、廃止については、条例改正5件、規則改正4件、要項改正1件、要綱制定2件、要綱改正2件、その他1件の計15件となっております。

- ・北竜町奨学資金貸付基金条例の一部改正 (令和3年 4月 1日施行)
- ・北竜町特別奨学資金貸付基金条例の一部改正 (令和3年 4月 1日施行)
- ・北竜町特別奨学資金貸付基金条例施行規則の一部改正 (令和3年 4月 1日施行)
- ・北竜町教育委員会事務局規則の一部改正 (令和3年 4月 1日施行)
- ・修学旅行の引率業務に従事する町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要項の一部改正 (令和3年 4月 1日施行)
- ・北竜町立学校における働き方改革アクション・プランの一部改正(令和3年 6月23日施行)
- ・学校の設置及び管理に関する条例の一部改正 (令和4年 4月 1日施行)
- ・北竜町奨学資金貸付基金条例の一部改正 (令和4年 3月15日施行)
- ・北竜町特別奨学資金貸付基金条例の一部改正 (令和4年 3月15日施行)
- ・北竜町奨学資金貸付基金条例施行規則の一部改正 (令和4年 3月15日施行)
- ・北竜町特別奨学資金貸付基金条例施行規則の一部改正 (令和4年 3月15日施行)
- ・北竜町中学生短期語学留学助成事業実施要綱の一部改正 (令和4年 4月 1日施行)
- ・北竜町立小中学校学習者用タブレット端末等貸与要綱の制定 (令和4年 3月 1日施行)
- ・北竜町修学旅行費助成金交付要綱の一部改正 (令和4年 4月 1日施行)
- ・北竜町修学旅行引率補助金交付要綱の制定 (令和4年 4月 1日施行)

(3) 教育委員の活動状況（抜粋）

教育委員会は、定例会や臨時会のほか町内小・中学校の入・卒業式への出席など、各種教育団体の行事への参加や学校訪問などを行っております。

月 日	活 動 内 容	会 場
4 月 1 日	職員永年勤続表彰並びに辞令交付式	議 場
4 月 1 日	教育委員会職員辞令交付式	公民館講堂
4 月 2 日	小中学校異動教職員辞令交付式	公民館講堂
4 月 5 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室
4 月 5 日	令和3年度空知管内教育委員会連絡協議会総会	空知合同庁舎
4 月 5 日	第1回空知管内教育長会議	空知合同庁舎
4 月 6 日	北竜町パークゴルフ協会総会	公民館講堂
4 月 7 日	学習支援員等辞令交付式	真竜小学校
4 月 13 日	北竜町文化連盟総会	公民館講堂
4 月 15 日	第1回校長・教頭合同会議	公民館講堂
4 月 16 日	北空知地区教育支援協議会総会	深 川 市
4 月 16 日	北空知市町教育委員会教育長会議	深 川 市
4 月 22 日	令和3年度第1回公立高等学校配置計画地域別検討協議会	教育長室（Zoom会議）
4 月 22 日	公共施設再配置計画プレゼンテーション	役場会議室
4 月 28 日	令和3年第2回議会臨時会	議 場
4 月 28 日	第4回教育委員会定例会	公民館講堂
5 月 6 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室
5 月 11 日	新型コロナウイルス対策本部会議	町長応接室
5 月 14 日	空知教育局市町教育委員会訪問	教育長室
5 月 17 日	新型コロナウイルス対策本部会議	町長応接室
5 月 17 日	北竜町開拓記念式並びに表彰条例に基づく表彰式	開拓記念碑前 福祉センター
5 月 31 日	新型コロナウイルス対策本部会議	町長応接室
6 月 8 日	議会行政視察	町 内
6 月 15 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室
6 月 17 日	議会第2回定例会	議 場
6 月 21 日	新型コロナウイルス対策本部会議	町長応接室
6 月 23 日	第5回教育委員会定例会	公民館講堂
6 月 25 日	町内会長会議	すこやかセンター 集団検診指導室
6 月 26 日	子どもと高齢者のふれあい事業「開講式・フロアカーリング」	改善センター 多目的ホール
6 月 28 日	第2回校長・教頭合同会議	公民館講堂
6 月 29 日	空知教育局義務教育指導官訪問	教育長室

月 日	活 動 内 容	会 場
7 月 8 日	第2回空知管内教育長会議	教育長室 (Zoom会議)
7 月 15 日	第50回ひまわり大学入学式	改善センター 多目的ホール
7 月 15 日	令和3年度第2回公立高等学校配置計画地域別検討協議会	教育長室 (Zoom会議)
7 月 19 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室
7 月 20 日	令和3年度第2回行政デジタル化推進委員会	すこやかセンター 会 議 室
7 月 21 日	第3回校長・教頭合同会議	公民館 第一研修室
7 月 26 日	第6回教育委員会定例会	公民館講堂
7 月 26 日	いじめ問題対策連絡協議会	公民館講堂
7 月 26 日	三役と各課の懇談会 (総務課)	町長応接室
7 月 27 日	三役と各課の懇談会 (産業課外)	町長応接室
7 月 28 日	地域貢献感謝状授与	町長応接室
7 月 31 日	第31回教育長旗争奪北空知少年野球大会 (～8/1)	町営野球場
8 月 2 日	三役と各課の懇談会 (企画振興課外)	町長応接室
8 月 3 日	三役と各課の懇談会 (産業課外)	町長応接室
8 月 4 日	三役と各課の懇談会 (住民課外)	町長応接室
8 月 5 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室
8 月 20 日	北竜町戦没者追悼式	公民館大ホール
8 月 21 日	町長杯パークゴルフ大会	ひまわりパークゴルフ場
8 月 23 日	新型コロナウイルス対策本部会議	町長応接室
8 月 25 日	六陵会来訪	教育長室
8 月 26 日	新型コロナウイルス対策本部会議	町長応接室
8 月 27 日	全道市町村教育委員会教育長会議	教育長室 (Zoom会議)
8 月 27 日	地方創生推進「ひまわりの町推進事業計画検討委員会」	すこやかセンター 会 議 室
8 月 27 日	第2回社会教育委員会	公民館講堂
8 月 29 日	教員採用2次試験面接	岩見沢市
8 月 30 日	教育施設調査	町 内
8 月 30 日	第7回教育委員会定例会	公民館第一研修室
8 月 31 日	令和2年度決算審査理事者報告	町 長 室
9 月 4 日	子どもと高齢者のふれあい事業「収穫祭」	公民館他
9 月 5 日	教育長杯パークゴルフ大会	ひまわりパークゴルフ場
9 月 9 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室
9 月 9 日	黒千豆事業協同組合感謝状贈呈式 (北空知圏学校給食組合)	町長応接室
9 月 13 日	第3回議会定例会：決算審査特別委員会 (～15日)	議 場

月 日	活 動 内 容	会 場
9 月 15 日	令和2年度会計決算理事者報告	町長応接室
9 月 16 日	臨時課長等会議	すこやかセンター 会 議 室
9 月 16 日	ひまわり大学9月講座	改善センター
9 月 16 日	臨時校長会議	公民館第一研修室
9 月 30 日	令和4年度当初予算編成方針理事者協議	町 長 室
9 月 30 日	教育委員会辞令交付式	教育長室
10 月 1 日	町職員辞令交付式	議 場
10 月 1 日	空知教育局長訪問	教育長室
10 月 3 日	レッツゴーパークゴルフ大会・親子パークゴルフ	ひまわりパークゴルフ場
10 月 4 日	教職員教育長面談（北中）	北竜中学校
10 月 4 日	教職員教育長面談（真小）	真竜小学校
10 月 5 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室
10 月 5 日	行政デジタル化推進委員会	すこやかセンター 会 議 室
10 月 5 日	小中連携授業視察	真竜小学校
10 月 6 日	学校令和4年度工事打ち合わせ	町長応接室
10 月 6 日	学校令和4年度工事打ち合わせ（真小）	真竜小学校
10 月 8 日	北空知圏学校給食組合教育長会議	深 川 市
10 月 14 日	第1回教育委員会活動評価委員会議	公民館講堂
10 月 15 日	北空知教育長会議	深 川 市
10 月 18 日	教職員人事推進会議（他2会議）	岩見沢市
10 月 19 日	きたしん異業種交流会アクセス訪問	教育長室
10 月 20 日	給食組合教育長書面会議	教育長室
10 月 26 日	夢の教室	真竜小学校
10 月 26 日	義務教育指導学校経営指導訪問	教育長室
10 月 27 日	旭川自衛隊訪問	教育長室
10 月 27 日	第4回校長・教頭合同会議	公民館講堂
10 月 27 日	第2回教育委員会活動評価委員会議	公民館講堂
10 月 28 日	第8回教育委員会定例会	公民館講堂
10 月 29 日	校長・教頭人事協議	岩見沢市
10 月 29 日	一般教職員人事協議	岩見沢市
11 月 9 日	B & G 全国教育長会議（～10日）	東 京 都
11 月 11 日	町行政懇談会（2会場）	生きがいセンター 公民館講堂
11 月 12 日	給食組合教育長会議	深 川 市

月 日	活 動 内 容	会 場
11 月 14 日	北竜町ひまわり大学50周年記念講演会	改善センター 多目的ホール
11 月 18 日	ひまわりオリンピック大会	改善センター 多目的ホール
11 月 22 日	地域貢献活動感謝状贈呈式	町長応接室
11 月 26 日	北竜町文化講演会	改善センター 多目的ホール
11 月 26 日	第8回教育委員会定例会	公民館講堂
11 月 27 日	芸術鑑賞の旅	札 幌 市
11 月 28 日	全町女性レクレーション大会	改善センター 多目的ホール
12 月 1 日	北竜中学校スクールサポートスタッフ辞令交付式	教育長室
12 月 1 日	学校給食組合教育委員会	深 川 市
12 月 2 日	総務産業常任委員会	すこやかセンター 委員会室
12 月 4 日	子どもと高齢者のふれあい事業「餅つき体験」	改善センター 多目的ホール
12 月 5 日	北竜ライオンズクラブ杯小学生バレーボール大会	改善センター 多目的ホール
12 月 6 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室
12 月 7 日	いじめ根絶集会	改善センター 多目的ホール
12 月 8 日	NHK旭川放送局長訪問	町 長 室
12 月 9 日	北竜町こども議会	議 場
12 月 9 日	第4回北竜町議会定例会	議 場
12 月 9 日	北竜町議会懇談会	カンファレンス・パーク北竜温泉
12 月 16 日	ひまわり大学「12月講座」	改善センター 多目的ホール
12 月 16 日	町内会長会議	すこやかセンター 集団検診指導室
12 月 16 日	町内会長連絡協議会懇親会	八 八
12 月 17 日	第10回教育委員会定例会	公民館講堂
12 月 17 日	教育関係者懇談会・校長教頭歓迎会	カンファレンス・パーク北竜温泉
12 月 19 日	碧水町内会町民対話プロジェクト	碧水高齢者コミュニティセンター
12 月 20 日	北竜町女性連絡協議会年末総会	公民館講堂
12 月 21 日	第3回議会臨時会	議 場
12 月 22 日	第5回校長・教頭合同会議	公民館講堂
12 月 22 日	北竜町いじめ問題対策連絡協議会	公民館講堂
1 月 7 日	新型コロナウイルス感染症対策本部会議	町長応接室
1 月 7 日	北竜消防出初式	改善センター 公 民 館
1 月 8 日	令和4年北竜町成人式	公民館大ホール
1 月 10 日	社会福祉協議会新年のつどい	老人福祉センター
1 月 11 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室

月 日	活 動 内 容	会 場
1 月 11 日	行政デジタル化推進委員会	すこやかセンター 会 議 室
1 月 13 日	新型コロナウイルス感染症対策本部会議	町長応接室
1 月 14 日	町内会長会議	すこやかセンター 集団検診指導室
1 月 17 日	新型コロナウイルス感染症対策本部会議	町長応接室
1 月 18 日	新型コロナウイルス感染症対策本部会議	町長応接室
1 月 21 日	公共施設再配置計画中間報告理事者協議	町長応接室
1 月 24 日	新型コロナウイルス感染症対策本部会議	町長応接室
1 月 25 日	公共施設再配置計画推進委員会	すこやかセンター 会 議 室
1 月 28 日	第1回議会臨時会	議 場
1 月 28 日	第1回教育委員会定例会	公民館講堂
2 月 3 日	新型コロナウイルス感染症対策本部会議	町長応接室
2 月 3 日	教職員人事2次協議	教育長室
2 月 9 日	北竜町女性連絡協議会年始総会	公民館講堂
2 月 10 日	新型コロナウイルス感染症対策本部会議	町長応接室
2 月 15 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室
2 月 15 日	北空知学校給食組合教育長会議	深 川 市
2 月 21 日	「専門家に聞く子育てセミナー」	北竜中学校体育館
2 月 22 日	北空知学校給食組合教育委員会臨時会	深 川 市
2 月 22 日	北竜町交通安全協会定期総会	公民館大ホール
2 月 25 日	第6回校長・教頭合同会議	公民館講堂
2 月 25 日	第2回教育委員会定例会	公民館講堂
2 月 26 日	子どもと高齢者のふれあい事業「雪遊び・閉講式」	改善センター 多目的ホール他
3 月 1 日	令和3年度管内市町教育委員会訪問「Web会議」	公民館第一研修室
3 月 3 日	公共施設関連計画に係るヒアリング	町長応接室
3 月 4 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室
3 月 8 日	第1回北竜町議会定例会（～15日）	議 場
3 月 9 日	予算審査特別委員会（～10日）	議 場
3 月 10 日	北竜町ひまわり大学「卒業式」	改善センター 多目的ホール
3 月 15 日	予算審査特別委員会理事者報告	町 長 室
3 月 17 日	教育長杯室内パークゴルフ大会	改善センター 多目的ホール
3 月 17 日	第4回北竜町公共施設再配置推進委員会	すこやかセンター 会 議 室
3 月 18 日	北竜町総合教育会議	公民館講堂
3 月 18 日	第3回教育委員会定例会	公民館講堂

(4) 令和3年度 北竜町教育委員会議案一覧表

会議名	開催日	開催時間	議案番号	議 件 名
定例第4回	令和3年4月28日	16時30分	承認第4号	令和3年第3回教育委員会定例会議事録の承認について
			報告第4号	教育行政報告について
			報告第5号	修学旅行の引率業務に従事する町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要項の一部を改正する要項について
			議案第11号	北竜町学校運営協議会（CS）委員の任命について
			議案第12号	令和3年度準要保護児童生徒の認定について
			議案第13号	令和3年度奨学生の選定について
			その他	各種行事の日程調整について
定例第5回	令和3年6月23日	16時30分	承認第5号	令和3年第4回教育委員会定例会議事録の承認について
			報告第6号	教育行政報告について
			報告第7号	令和3年度教育費補正予算（第3号）について
			議案第14号	北竜町いじめ問題対策連絡協議会委員の任命について
			議案第15号	令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業について
			議案第16号	令和3年度奨学生の選定について
			議案第17号	令和3年度北竜町立学校における学校閉庁日について
			議案第18号	北竜町立学校における働き方改革アクション・プランの改正について
その他	各種行事の日程調整について			
定例第6回	令和3年7月26日	10時30分	承認第6号	令和3年第5回教育委員会定例会議事録の承認について
			報告第8号	教育行政報告について
			報告第9号	中学校体育連盟体育大会の成績報告について
			議案第19号	北竜町社会教育委員（兼公民館運営審議会委員、図書館協議会委員、文化財保護委員）の委嘱について
			その他	各種行事の日程調整について
定例第7回	令和3年8月30日	15時30分	承認第7号	令和3年第6回教育委員会定例会議事録の承認について
			報告第10号	教育行政報告について
			議案第20号	令和4年度に使用する中学校用教科用図書の採択について
			議案第21号	令和4年度に使用する学校教育法附則第9条に規定する小中学校用教科用図書（特別支援）の採択について
			議案第22号	令和4年度に使用する小学校用教科用図書の採択について
			議案第23号	令和3年度教育費補正予算（第4号）について
			その他	各種行事の日程調整について
定例第8回	令和3年10月28日	15時30分	承認第8号	令和3年第7回教育委員会定例会議事録の承認について
			報告第11号	教育行政報告について
			議案第24号	令和3年度（令和2年度事業）教育委員会事務の点検・評価報告書について
			その他	各種行事の日程調整について

定例第9回	令和3年11月26日	16時00分	承認第9号	令和3年第8回教育委員会定例会議事録の承認について
			報告第12号	教育行政報告について
			議案第25号	令和3年度教育費補正予算（第6号）について
			その他	各種行事の日程調整について
定例第10回	令和3年12月17日	16時00分	承認第10号	令和3年第9回教育委員会定例会議事録の承認について
			報告第13号	教育行政報告について
			報告第14号	令和3年度全国学力・学習状況調査結果について
			報告第15号	令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について
			その他	各種行事の日程調整について
定例第1回	令和4年1月28日	16時00分	承認第1号	令和3年第10回教育委員会定例会議事録の承認について
			報告第1号	教育行政報告について
			協議第1号	北竜町成人式の見直しについて
			その他	各種行事の日程調整について
定例第2回	令和4年2月25日	15時00分	承認第2号	令和4年第1回教育委員会定例会議事録の承認について
			報告第2号	教育行政報告について
			議案第1号	令和3年度教育費補正予算（第10号）について
			協議第2号	令和4年度教育行政執行方針について
			議案第2号	令和4年度教育費予算案について
			議案第3号	学校の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について
			議案第4号	北竜町奨学資金貸付基金条例の一部を改正する条例について
			議案第5号	北竜町特別奨学資金貸付基金条例の一部を改正する条例について
			議案第6号	北竜町奨学資金貸付基金条例施行規則の一部を改正する規則について
			議案第7号	北竜町特別奨学資金貸付基金条例施行規則の一部を改正する規則について
			議案第8号	北竜町中学生短期語学留学助成事業実施要綱の一部を改正する要綱について
			議案第9号	北竜町立小中学校学習者用タブレット端末等貸与要綱の制定について
			議案第10号	北竜町表彰条例に係わる表彰候補者の推薦について
その他	各種行事の日程調整について			
定例第3回	令和4年3月18日	16時00分	承認第3号	令和4年第2回教育委員会定例会議事録の承認について
			報告第3号	教育行政報告について
			議案第11号	北竜町社会教育委員（兼公民館運営審議会委員、図書館協議会委員、文化財保護委員）の委嘱について
			議案第12号	北竜町スポーツ推進委員の委嘱について
			議案第13号	北竜町修学旅行費助成金交付要綱の一部を改正する要綱について
			議案第14号	北竜町修学旅行引率補助金交付要綱の制定について
			その他	各種行事の日程調整について

令和4年度
(令和3年度事業対象)

生涯学習推進事業・社会教育事業・文化芸術事業
社会体育事業 自己点検・評価一覧表

北竜町教育委員会

令和3年度 北竜町社会教育事業実施内容

生涯学習推進事業

No. 1

No.	事業名	趣旨(令和3年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
1	生涯学習の促進	生涯学習が設置され、町づくりへの生涯学習推進について基本的な方向が示されています。町民に「いいつつも、だれでも、どこでも、なんでも」学習のできる環境の整備を図ります。	通年	—	一般	—	—	1)各期間で行われている事業・行事の原直しを行う。 2)事業・行事の連携に向けての協議を行う。	第6次北竜町社会教育中期計画に基づき、生涯学習の推進を図った。 今後も既存事業の見直し、新規事業の立案を行っていく。	1 2 3 4 5
2	生涯学習カレンダーの発行	生涯学習を実施している関係機関の活動内容を知らせ、住民に計画的に学習活動に参加する意識を喚起します。	年3回発行	—	一般	—	—	町、学校、社会教育団体、農業団体、商工団体等の行事を掲載する。 第1回 5月 1日発行 5月～8月分 第2回 9月 1日発行 9月～12月分 第3回 12月 27日発行 1月～3月分	例年同様、町内全戸に配布した。 コロナ禍ということもあり、発行月の前には、各団体に行事予定の再調査を行った。	1 2 3 4 5
3	生涯学習だよりの発行	毎月行われる生涯学習状況を、広く住民に知らせるとともに、参加を促します。	毎月1回発行	—	一般	—	—	毎月1回広報ほくりゆうに掲載し全戸に配布を依頼する。 ・実施した事業の様子 ・施設の閉館日のお知らせ ・図書館の新聞のお知らせなど	実施した事業の様子等を広報に掲載し、町民に幅広く社会教育・体育事業の取組を知ってもらうことができた。	1 2 3 4 5
4	生涯学習振興事業助成	教育振興と住民の生涯学習を推進し、住民の心の健全な発達と明るく豊かな住民生活の形成に寄与します。	通年	—	一般	—	—	生涯学習振興基金の活用を行う。 ①文化振興・イベント開催に関する事業 ②スポーツ等に関する事業 ③伝統・文化保存に関する事業 ④人材育成に関する事業 ⑤産業振興に関する事業 ⑥独創的な町づくり事業 ⑦生涯学習振興に関する事業	ひまわり大学の50周年記念講演の講師代や、図書館の新刊購入費として生涯学習振興基金を活用した。	1 2 3 4 5
5	生涯学習人材バンク事業	地域社会の中で様々な技術を有する人を学習ボランティアとして活用し、学習を通じて人々の生きがい作りや町作り等の意識を育てます。	通年	—	一般	24名	—	「他薦」「自薦」により登録。 住民ニーズに応じた登録台帳の作成、公民館講座などで活用を図る。	今年度も新規登録者なし。 次年度も人材バンクを活用し、公民館講座等を開催していく。	1 2 3 4 5

令和3年度 北竜町社会教育事業実施内容

社会教育事業

No. 2

No.	事業名	趣旨(令和3年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
1	子どもと高齢者のふれあい事業	核家族化が進み世代間交流が少なくなっている傾向の中、子どもたちに高齢者の持っている知識や技術を継承し、子どもたちに心豊かな経験の機会を設けます。	5月～ 2月 全8回 → 全6回	公民館 他	小学生 高齢者	延べ 165名	ふれあい 推進委員	①開講式、農園播種(5/29) 中止 ②フリアカーリング体験(6/26) 28名 ③風学旅行 さくらんぼ狩り(7/10) 28名 ④実験教室(8/6) 29名(講師:四十九陸正満氏) ⑤農園収穫祭(9/4) 26名 ⑥もちつき体験会(12/4) 26名 ⑦豆まき(1/29) 中止 ⑧雪遊び・閉講式(2/26) 28名	各回、子どもと高齢者が触れ合っ たきっかけを作り、趣旨に沿 った事業展開が出来た。コ ロナウイルスの影響により8 回中6回しか実施できなかつ たが、コロナ禍でも平均27.5 人の参加を得ることができ た。次年度も多くの参加者 を獲得していきたい。	1 2 3 ④ 5
2	ひまわり大学	高齢期になってもなお、生き生きと豊かに暮らすことが、高齢化社会における生涯学習のねらいです。様々な講座や体験から、学生一人一人が自らの生きがいを創造し、社会参加を図れるようになることを目的としています。	5月～ 3月	改善セン ター体育 館	高齢者	延べ 370名	町内外の 講師	①入学式・健康落語会(5/20) 中止 講師:ナカカマド紅丸氏 他2名 ②入学式・タイトル未定(6/10) 中止 ③入学式(入学者62名) 認知症予防とライスパワー体操(7/15) 52名 講師:深川市立病院 作業療法士 佐原 麻衣氏 ④炭鉄港とまちおこし(8/5) 44名 講師:フリーデザイナー 大倉 加奈氏 ⑤お茶の魅力や歴史(9/16) 41名 講師:日本茶インストラクター協会茶抽出理論・健康科学講師 玉木 康雄氏 ⑥風学旅行 美唄方面(10/7) 中止 ⑦50周年記念講演(11/14) 51名 講師:フリーアナウンサー 佐藤 麻美氏 ⑧ひまわりオリオンピック(11/18) 38名 ⑨地球温暖化と自然エネルギー(12/16) 48名 講師:有限会社 三素 家次 啓介氏 ⑩タイトル未定(1/20) 中止 講師:自然下 代表 上井 達矢氏 ⑪フリアカーリング体験(2/10) 38名 進行:教育委員会職員 ⑫卒業式(3/10) 58名	今年度もコロナ禍ではあった が、62名の学生が入学した。 昨年同様、コロナウイルスの 影響を受けて実施できなかつ た講座があったが、7講座を 実施することができた。 そのうち一つは、フリーアナウ ンサーの佐藤麻美氏を招き、 今年で第50回目を迎えた当 年の記念講演を実施し、多く の学生が出席してくれた。 次年度も魅力ある講座や、 ニーズにあった講座を開催で きるよう調査等を行う。	1 2 3 ④ 5
3	ほくつく! (北竜で町作り！)	シニアリーダー研修会に参加した高校生を中心にボランティア団体として組織化します。これまでの研修会で学んだことを実践できる場を提供するとともに、若い世代のリーダーとしての意識を高め、社会教育・体育事業に参加することで異世代交流を促進し、地域内での繋がりを形成します。	通年	町内 (基本)	高校生 以上	登録者 5名	教育委員会	登録者高校3年生4名・1年生1名 ・R3年度第1回研修会(8/4) 3名参加 内容:危険予知トレーニング ・第1回ボランティア活動 3名参加 ※ふれあい事業&図書館事業(8/6) に参加 ・シニアリーダー研修会に参加 高校生3年生3名	コロナウイルスの影響もあり、 思ったように活動ができな かったが、夏休みにポランテ ィア活動を実施することができ た。 次年度以降は、当事業の名 前をわかりやすいものにし、 参加対象も広くしていきたい。	1 2 ③ 4 5

令和3年度 北竜町社会教育事業実施内容

No. 3

社会教育事業

No.	事業名	趣旨(令和3年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
4	北空知シニアリーダー研修会 北空知ステップアップ研修会	北空知に住む小・中・高校生が集まり交流を図るとともに、将来の青年リーダー的存在として必要となる技術の習得や意識の改革を行います。	12月27日 ・28日 3月下旬	ネイバル 深川	中・高校生 小・中学生	12月 中5名 高3名	北空知社会教育 関係職員	北空知に住む、中・高校生が集まり交流を図るとともに、様々なプログラムを通して、将来の青年リーダー的存在として必要な技術の習得や集団行動におけるルール等を学ぶことにより実践力を高める。 12月参加：中学生5名 高校生3名 3月 中止	12月はほくつくくに参加している高校生が3名参加し、中学生は生徒会の5名が参加してくれた。 今回はコロナ禍ということもあり、1泊2日の予定が日帰りの2日(日)開催となり、いつもより学生同士の交流がなくなってしまうことが、北竜の学生は各級の成果発表の機会に発言したり、班の活動で積極的に発言するなど活発に活動している様子が見られた。	1 2 ③ 4 5
5	成人式	成人になったことを自覚する機会にし、新成人を祝福し激励します。	1月8日	公民館	新成人 対象者	新成人 6名	—	・式典 ・交流会(中止) 6名参加	今年度もコロナ対策のため交流会を中止し、式典のみを実施した。	1 2 3 ④ 5
6	子ども会育成連絡協議会	町内会の子ども会と連携し、様々な体験活動を通して、青少年の心身共に健全な育成を図ります。	通年	町内	小中学生	延べ 園児 6名 児童 55名 (ふれあ い以外)	ふれあい 推進委員 商工会青年部 教委職員等	・各ふれあい事業(参加者数は1参照) ・わんぱく夏祭り(7/22) 児童33名 園児6名 ・子ども会子イキキャンプ(8/3) 児童22名 ※4年生～6年生 ・リーダー育成講習会(3月下旬) 中止	わんぱく夏祭りは、コロナ対策のため屋敷を無くして実施された。 参加者はサケ稚魚放流とプールでのレクを楽しんでいる様子だった。 アイキキャンプは地域を考慮する時間や、改善センター横で焼肉や花火を行った。	1 2 3 ④ 5
7	家庭教育学級	家庭と学校の相互理解と連携を図り、子どもに対する教育的役割を認識し、機能を十分に発揮できるよう学習機会を提供して家庭教育の振興を図ります。	未定	公民館	PTA会員 一般町民	—	—	北竜町PTA連合会研究大会 中止	コロナウイルス 感染拡大防止 の為に中止	
8	女性連絡協議会	各町内会代表により構成され、町内の女性の活動を促進します。	通年	公民館他	町内女性	延べ 90名	—	・第43回町民文化祭チャリティーバザー(11/3) 中止 ・全町女性レクリエーション大会(11/28) 90名	今年度もコロナ禍で、文化祭は中止になったが女性レクは実施することができた。 はじめての参加者もいて、地域内で新しい繋がり作りができた。	1 2 ③ 4 5
9	書画教室	描いて楽しく、貰って嬉しい絵手紙やオブリジェ作りを気軽に体験してもらい、参加者に一つの趣味作りとして学んでもらいます。	10月19日 10月21日 10月28日	公民館	成人	延べ 8名	町内の指導者 瀬戸 正氏	・絵手紙(ミニ二色紙に風景等の絵を描き、文字を書き入れたもの) ・色紙作り	今回は参加者全員が経験者ということもあり、色紙作りを集中して行った。作品は文化祭で展示する予定だったが中止になったため講堂前で2週間展示し、多くの町民に見てもらったことができた。	1 2 3 ④ 5
10	親子体験教室	親子で様々な活動を行うことで、親子の絆を深めるとともに、家族間でも交流を促進し、地域の繋がりを形成します。	11月13日	改善センター 体育館	児童とその 保護者	子ども 26名 保護者 11名	札幌ドラマ サークル	・参加者が輪になって即興的に作り出すパーカッションのアンサンブル。 ・楽器の経験がなくても楽しめるようアコースティックギターが進行してくれる。	今年からスタートした事業、11組の親子が参加した。保護者は行かないが子どもだけでも参加したいところもあったので受入をすることにした。 ドラマサークルを通して家族間で交流する様子が見られた。	1 2 3 4 ⑤
11	押し花教室	誰でも気軽に作る事ができる押し花作りを体験してもらい、参加者に一つの趣味作りとして学んでもらいます。	3月1日 3月8日 3月15日	公民館	成人	延べ 28名	町内の指導者 久米谷 恵子氏	押し花を用いたおしりなどの作品を作成する。 ・押し花を用いたブックカバー作り 等	申込みを開始してからすぐ定員となる程、成人に人気事業である。 今年度は、ブックカバー作り等の難易度の高い物が多かったが、講師指導のもと、全員時間内に作成することができた。	1 2 3 4 ⑤

令和3年度 北竜町社会教育事業実施内容

社会教育事業		No. 4									
No.	事業名	趣旨(令和3年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価	
12	レディーススクール「クッキング教室」	家庭で役立つ健康作りの知識や料理のレシピ等を学ぶと共に、仲間作りを行うきっかけをつくり、社会参加を促進します。	1月下旬 全2回	公民館	女性	—	町内の指導者	料理教室 ・北竜町の特産品を用いたレシピ ・健康作り役立つレシピなど		コロナウイルス感染拡大防止の為中止	
13	英会話教室	英語文化に触れる機会の少ない本町において、英語の楽しさについて学ぶことを目的として簡単な成人向けの英会話教室を実施します。	2月25日 3月4日 3月11日	公民館	成人	延べ 16名	町内在住ALT トンプティーン・ ジョーシール カンピアド氏	・日常生活での会話 ・年度の行事等についての英語など 大人10名、児童1名 (児童…親子で参加)	今年度は近年で一番多く参加者が集まった。 仕事で英語を使っているユーザーを想定した英会話など実用に近い英会話を取り入れたものもあり、高齢者以外の参加者も増えた。	1 2 3 ④ 5	
14	生きがいセミナー「カラオケ教室」	高齢者の生きがいが増え、助長されるよう、町民のニーズにあった技術や知識を学ぶ機会を提供します。	2月下旬 ～3月上旬 全3回	公民館	高齢者	—	におん歌謡 音楽学院講師 河岸 利壽雄氏	カラオケ教室 ・課題曲を設定する。		コロナウイルス感染拡大防止の為中止	
15	プラモデル教室	青年層をターゲットに、昔懐かしいプラモデル作りを通して、新しい趣味作りや地域の繋がりがり作りを促進します。	12月8日	公民館	全町民	児童4名 生徒1人 大人5名	佐藤 健司 氏	プラモデル教室 ・今年度よりスタート。 ・初心者でもできる機体を選び、参加者に作成してもらった際アドバイザー等講師にしていた。		1 2 3 4 ⑤	
16	子ども見守りサポーター	地域の住民や団体の参画で子どもだちを犯罪や交通事故から守り、健やかな成長に寄与することを目的としています。	通年	町内 一円	成人	登録者 75名	登録者	・登下校時の見守り ・防犯パトロール ・交通安全啓発など	高齢化等により、サポーターが前年度より減少した。 減少傾向にあるサポーターの存続ができるように、次年度以降はサポーターの整理と仕組み作りが急務である。	1 2 ③ 4 5	
17	学校開放事業	町民の学習活動及びコミュニケーションの場として開放し、町民の利用を促進します。	通年	小学校 中学校	一般	ハレー 少年団	—	今年度は、新型コロナウイルスのワクチン接種事業で改善センターの体育館が使用できない期間、小学校でハレー少年団少年団が練習できるよう調整した。		1 2 3 4 ⑤	
18	各種指導者育成講座	北海道教育庁等が主催する各種指導者育成事業を周知し、参加希望者に助成を行うことにより、生涯学習振興のために必要な指導者を育成し、人材活用を図ります。	通年	公民館他	一般	—	—	随時指導者育成事業の募集要項を関係機関に周知する。	実施なし。	① 2 3 4 5	
19	パソコンヘルプデスク	パソコンの知識と技術を身近なものにするため、日頃の疑問に答える場を提供します。	通年	公民館他	一般	4名	教育委員会 及び 地域指導者	①パソコンの基本操作 ②文字入力 ③ワープロソフトの基本操作 ④表計算ソフトの基本操作 ⑤インターネットの使用方法 など	エクセルの使い方やワードの使い方を聞きにくる町民へ使いたい方をレクチャーした。 次年度も相談があれば対応する。	1 2 ③ 4 5	

令和3年度 北竜町社会教育事業実施内容

文化芸術

No. 5

No.	事業名	趣旨(令和3年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
1	町民映画会 (親子映画鑑賞会)	一つの作品を多くの人が同時に鑑賞し感動を共有することで、町民の文化振興を図ります。	11/2	改善センター	一般	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 町民文化祭の初日に合わせ、親子で楽しめる映画鑑賞を行う。 上映作品は未定。 冒頭にはノースドラゴンによるヒーローショーを実施予定。 		コロナウイルス感染症拡大防止の為中止
2	町民文化祭	日頃の文化サークルの活動の発表の場として、また町民の文化に対する意識の高揚を図る場として実行委員会をサポートします。	11/2 11/3	公民館・改善センター	一般	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 芸能発表 作品展示 出店販売 チャリティイベントの実施 		コロナウイルス感染症拡大防止の為中止
3	芸術鑑賞の旅	芸術・文化の知識を高めるために優れた芸術に接する機会を設け、町民の自主的文化活動の促進を図ります。	11/27	道立近代美術館	一般	大人 5名	—	<ul style="list-style-type: none"> ●近美コレクション <ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパの版画 ・視算の魔法 オブ・アート ・近代ヨーロッパのガラス工芸 ●富野由悠季の世界 <ul style="list-style-type: none"> ・機動戦士ガンダムシリーズ等のアニメ作品で総監督を務める富野氏の世界 	全体的に大人向けの展示という点もあり、参加者には今回の企画は好評だった。大人の枠を10名考えていたが5名しか参加してもらえなかったのを考えると、広報の仕方を考える必要がある。	1 2 3 4 5
4	児童・生徒芸術鑑賞の旅	芸術文化に触れる機会の少ない児童・生徒に対し、優れた芸術に接する機会を提供することを図ります。	11/27	道立近代美術館	小学4年生 ~中学生	児童 11名	—	<ul style="list-style-type: none"> ●近美コレクション <ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパの版画 ・視算の魔法 オブ・アート ・近代ヨーロッパのガラス工芸 ●富野由悠季の世界 <ul style="list-style-type: none"> ・機動戦士ガンダムシリーズ等のアニメ作品で総監督を務める富野氏の世界 	中学生の参加はなく、児童のみの参加となったが、例年に比べると多くの参加者が集まった。児童には、芸術作品を見た感想を書けるようバインダーとメモ用紙を配り、印象に残った物などを記入してもらった。ただ内容は大人向けの物が多く、飽きてしまう児童も見られた。	1 2 3 4 5
5	文化講演会 (北海道巡回小劇場)	舞台芸術を鑑賞する機会の少ない町民に公民館等の身近な会場において、芸術鑑賞の機会を提供し、豊かな感性や個性を育みます。	11/26	改善センター	園児 小学生 中学生 一般	延べ 139名	—	<p>ミュージカル「あらしのよるに」 公演団体:劇団さっぽろ ※北海道巡回小劇場採択</p>	園児・児童向けの内容で、園児や児童の反応は良かったが、列の後方では声が聞きにくい部分があったりと、体育館で行う際は音響について事前に公演団体と打ち合わせをした方が良い。	1 2 3 4 5

令和3年度 北竜町社会教育事業実施内容

図書館事業

No. 6

No.	事業名	趣旨(令和3年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
1	読み聞かせ教室	幼少期から図書に関心を持ってもらうため、未就学児を対象とした絵本等の読み聞かせ活動が必要となります。また、親子のふれあいや、子どもの情緒教育など家庭教育の観点からも絵本を通して母親を対象に技術を習得してもらいます。	3/19	図書館	未就学児 保護者	幼児 8名 保護者 9名	町内の指導者 子育て支援センター 大友優子氏	家庭教育を兼ねて幼児に合わせた絵本の選び方、読み聞かせ方法を講習する。	子どもの集中力を想定し、例年より30分時間を短縮して行った。最後までおぼろげな集中して話を聞いてもらうことができた。 ペープサート(紙人形劇)は好評だった。 今回コロナ禍ということもあり、日程の調整が難しく、講師の準備時間が短かったと話しがあった。次回からは1月頃の開催に向けて早い段階から日程を調整していく。	1 2 3 4 5
2	読み聞かせ事業	工作や読み聞かせを通して、子どもたちに図書館への関心を持ってもらい、またの利用に繋がります。	夏 8/6 冬 12/11	図書館	小学生中心	夏 児童 34 学生2 大人2 冬 児童 12	司書・ボランティア	夏休み、冬休み期間中に各1回程度工作と読み聞かせを行う。 ・夏やすみ企画(8/6)児童29名、高校生3名、大人2名 ・クリスマス工作会(12/11)児童12名、大人7名	8/6は、牛乳パックポット作りをふれあい事業とコラボ開催し、多くの子どもに参加してもらった。 12/11クリスマス工作会は牛乳パックランタンを作成し、親子で制作体験を行った。	1 2 3 4 5
3	読書週間事業	こどもの読書週間のため、簡単な工作や遊び、読み聞かせを通して図書館と本に親んでもらいます。	4月23日 ～ 5月12日	図書館	小学生中心	延べ 子ども 22名 大人 14名	司書・ボランティア	こどもの読書週間期間中に2回程度の工作・読み聞かせを行う。 工作(ペーパーローリング)4/24 10名(大人6名 子ども4名) カバナー貼り体験5/2(2回) 延べ大人2名 子ども3名 大型絵本読み聞かせ 5/8(2回) 延べ大人6名 子ども15名	コロナ対策を意識して少人数で短時間で終えることができ カバナー貼り、大型絵本読み聞かせは、それぞれ同日に人数を分けて2回開催し、好評だった。	1 2 3 4 5
4	リサイクル事業	蔵書点検に伴い休館となる期間も、町民に本に関する楽しみを提供します。	6月8日 ～ 6月13日	公民館玄関ホール (図書館入口前)	全町民	約 100名	-	寄贈本、保存期間を過ぎた雑誌などを町民に供する。	ほぼ雑誌で、本や絵本が無かったが、リサイクルに出したものは殆ど町民に持って帰ってもらったことができた。	1 2 3 4 5
5	図書館フェスティバル代替・読書週間イベント	利用者増に繋げ、足を運んでもらうきっかけを作るため、各種イベントを開催し、町民に身近な図書館となることを目指します。	10月27日 ～ 11月9日	図書館	公民館	延べ 子ども 41名 大人 13名	司書・ボランティア	10/29～10/31 カバナー貼り体験 延べ 大人5名、子ども11名 11/3 雑誌の付録が買えるジャンケン大会 子ども13名 11/3・11/6 工作・絵本読み聞かせ 延べ 大人8名、子ども17名	文化祭が中止となったため、予定していた図書館フェスティバルから読書週間イベントに変更し、実施した。 コロナ対策のため、短時間で各回の参加者数を制限し行った。 時間を短くした分、実施回数を増やし多くの参加を得ることができた。	1 2 3 4 5
6	絵本作家講演会代替・絵本の原画展	絵本作家直筆の原画を見て買うことで本への興味・関心を高めます。	11月6日 ～ 11月17日	図書館第2研修室	全町民	約50名	よしながこうたく(原画展)	今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた講演会を招くことができないの影で、講演会をやめて、原画展開催に向けて調整中。	コロナウイルスの影響により、予定していた講演会から原画展に変更し、実施した。 原画・顔出しパネルを通して絵本に興味を持ってもらうことができた。	1 2 3 4 5

評価ランク 5～充分達成した 4～概ね達成した 3～やや達成した 2～達成に向けて努力している 1～取り組みなし

令和3年度 北竜町社会体育事業実施内容

No. 1

社会体育

No.	事業名	趣旨(令和3年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
1	キッズエアロビクス	近年、子ども達の運動能力の低下等が問題視されている。それらを改善するために幼児期よりしっかりと運動をする事に力を入れ、運動神経の基礎をつづいていくことを助長する。また、集団で行うことにより協調性などの精神面の成長も助長する。	4/23 6/25 8/13 10/5 全4回	やわら保育園	保育園児 幼児とその親	9名 8名 9名 15名 計41名	パーソナルトレーナー 旭川市 山田 道代氏 子育て支援 センター職員	やわら保育園において園児と未入园児の参加親子を対象とした運動教室。年齢層に応じて体に無理の無い運動を積極的に実施。キッズエアロビクス①②③④	今年度についても旭川市在住の山田道代氏に講師を依頼した。新型コロナウイルスの影響により若干日程調整を行い、感染に気を付けて実施した。運動全般の基礎的な動きが話め込まれていて、内容も子供達からも楽しいと好評だった。	1 2 3 4 5
2	町長杯町民パークゴルフ大会 教育長杯争奪町民パークゴルフ大会 議会議長杯パークゴルフ大会	誰もが気軽に、一人でもできるパークゴルフを通して、健康で明るく豊かな生活を目指すとともにスポーツに対する関心を高め、町民の体力の増進と意欲の向上を図る。	8/21 9/5 中止	ひまわりパークゴルフ場	町民	45名 40名 名	PG協会 教育委員会	各大会とも4コース36ホールによる、ストローケブレイ、男女別個人戦にて実施。	議会議長杯については新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止とした。 町長杯、教育長杯については日程をずらし、感染に十分気を付け大会を行った。	1 2 3 4 5
3	陸上教室	スポーツインストラクターを招き、運動会・陸上記録会前に走り方を学び、スポーツに対する関心を高め、意欲の向上を図る。	5/16	改善センター	児童・生徒		北海道ハイテク ACアカデミー	陸上教室 ・走りのフォームや足が速くなるコツを教わる。 ・身体のケアについて教わり、怪我防止の知識を学ぶ。	コロナウイルス感染症拡大防止の為中止	
4	夢の教室	「心のプロジェクト」を活用し、トップアスリートが夢を持つことの素晴らしさや、それに向かって努力することの大切さ。失敗や挫折に負けない心の強さを講師自身の経験談を元にそれらの大切さを学ぶ。	10/26	真竜小学校	児童・生徒	24名	小林 弥生氏	・対面事業からリモート形式に変更実施 ・夢先生の講話	夢を目標に持つことの素晴らしさを中心にお話をいただいた。中でも「できることが増える、うれしい」という成功体験の積み重ねをして欲しいという言葉は子供や教員の心に響いたと思われる。	1 2 3 4 5
5	フットパス	金比羅公園の芝桜を楽しみに春の風景を堪能しながら、散策路をウォーキングすることで、日頃の運動不足の解消と健康意識の高揚、健康づくりの習慣化を図る。 秋の紅葉を堪能しながら、散策路をウォーキングすることで、日頃の運動不足の解消と健康意識の高揚、健康づくりの習慣化を図る。	中止 中止	町内	小・中学生 ・成人		教育委員会	公民館からひまわりの里、金比羅公園を往復するコース(約10km) 公民館から、眺望の丘を往復するコース(約10km)	コロナウイルス感染症拡大防止の為中止	
6	キッズアーク	水中ゲージムなど水と親しむことにより、幼児期より水運動の関心を高め、水の楽しさや水難事故の防止を図り、かつ、心の養育や健康、体力づくりの推進を図る。	8/12	海洋センタープール	保育園児 (年長・年中)	19名	B&G7アーク インストラクター 藤信清彦氏	やわら保育園園児向けにアークアリスム運動をもちいてレクリエーションを実施	コロナウイルスや講師と保育園の都合上で1回のみの実施となった。 水に顔をつける練習やバタ足の正しい動きの練習を行なった。次第に園児達は水への恐怖心を克服し楽しんでいく様子だった。	1 2 3 4 5

令和3年度 北竜町社会体育事業実施内容

No. 2

No.	事業名	趣旨(令和3年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
7	B&G海洋センター事業 「わんぱく夏まつり、水辺の安全教室」	川の危険性を理解し、危険だから近づかないのではなく、子ども達自身が「自分の命は自分で守る」という意識を身につけ、安全で楽しく川辺で自然体験活動を行う。	7/22	車岱別川海洋センタープール	小学生、園児	39名	B&G777 インストラクター 藤信清彦氏	商工青年部が実施している「川まつり」の中で実施する。水辺の安全プログラム(ライフジャケット浮遊体験、スローバック救助実演等)	今年度は車岱別川で雑魚を放流した後B&G海洋センターに移動し、レクリエーションのプログラムの一つとしてライフジャケット、スローバックの体験を実施した。子どもたちにとっては貴重な体験になった。	1 2 3 4 5
8	初心者水泳教室	初心者水泳教室では、水に慣れ親しんで水への恐怖心を無くし、中級者水泳教室では、水泳技術の向上を図ると共に、体力増進・水難事故の危険回避能力を図る。	7/23	海洋センタープール	小学生	11名 12名	B&G777 インストラクター 藤信清彦氏	対象が低学年であるため、初歩的な実技指導を実施(小学1・2年生) 対象が高学年であるため、技術の向上を実技指導。(小学3年生以上)	コロナウイルスの影響などもあり日程を確保出来なかった為、水泳教室の開催が1日のみで開催となってしまった。水泳教室では初級者の1・2年生は泳ぎの基礎となる、水に顔を付ける練習やハタ足を小さいプールで練習。中級教室ではクロールの基礎の動きを覚えて頂いた。 水中レクリエーションでは全学年が楽しめるような内容と、ライフジャケット装着して浮遊体験を実施し、有意義な事業となった。	1 2 3 4 5
	水中レクリエーション大会	水中ゲームなど水と親しむことにより、海洋性スポーツへの関心を高めるとともに、健康づくりや体力づくりの推進を図る。	7/24			28名		プール周辺のゴミ拾いをした後、数種類のレクリエーション競技を実施。		
	北竜町教育長旗争奪 北空知少年野球大会	少年が野球を通して技術の向上、チームワークの大切さなどを会得すると共に体力の増進、強い精神力を養い、心身共に健全な少年の育成を図る。	7/31 ～ 8/1	町営野球場	小学生	6チーム	深川地区軟式 野球連盟審判 団	北空知各野球スポーツ少年団チームを招いて大会を実施。トーナメント方式による対戦。	今年度は南空知のチームを招待し、全6チーム参加での開催となった。 コロナウイルス対策の為、各チームに検温やアルコール消毒の徹底をお願いしたり、大会本朝にてベンチ等の消毒の徹底をした。 大会当日は天候にも恵まれ、白熱した試合が繰り広げられた。	1 2 3 4 5
10	B&G海洋レクリエーション体験	子ども達が普段体験する機会のない「海洋性レクリエーション」体験を通して、水遊びの楽しさを感じさせ、水難事故の防止を図り、子ども達が成長する過程で必要な体験の一助とし、また、集団活動での決まりや礼節、道徳心を学ぶことにより、社会性を習得させ、豊かな人間性の育成を図る。	8/12	B&G海洋センター	小学生 高学年	22名	海洋センター職員 教委職員	○ カヌー・ローポート教室 ○ 礼節や集団行動の指導 ○ 海洋性レクリエーション体験 ※ 子ども会リーダーキーキャンプ事業行程プログラムの一つとして実施	滝川市B&G海洋センター艇庫にてベアカヌー・ローポート体験を行った。共に初体験の子供たちが多く、楽しそうな様子であった。ベアカヌー・ローポート共に複数人で乗るため船の操作に苦戦していた様子だったが、少づつづつ要領をつかみ乗りこなしていた。 その他に水上バイク、川への飛び込みを体験させて頂き、子どもたちからは、とても好評だった。	1 2 3 4 5
11	各少年団交流試合	深川管外の普段対戦する機会のない野球、バレーボール少年団チームとの親睦と交流により、心身の育成と社会性や豊かな人間形成の育成、技術向上に努める。	8月 未定	未定 未定	野球少年団 バレー少年団	—	少年団指導者 外	北空知管外の少年団チームに訪問し、交流試合を実施。	コロナウイルス 感染拡大防止 の為中止	

令和3年度 北竜町社会体育事業実施内容

No. 3

No.	事業名	趣旨(令和3年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
12	親子パークゴルフ教室	コミュニケーションとして広く親しまれてきたパークゴルフを子ども達にも広め、自主性、社会性を培うとともに、パークゴルフを通してスポーツの振興を図る。	10/4	ひまわりパークゴルフ場	小・中学生とその親	18名	空知教育局 教委職員	現地集合→開講式→講話→パークゴルフのミニゲーム2種目→親子パークゴルフ(1ホール)	今年度は親子9組の参加を頂き、開催することができた。空知教育局から石川主事が講師として来て頂き、運動週間の大切さについてお話を頂いた。講話終了後2種目のミニゲームと親子パークゴルフを実施し、親子の絆を深め楽しんでいる様子であった。	1 2 ③ 4 5
	「体験の風をおこそう」パークゴルフ大会	子どもたちの健やかな成長に体験がいかに重要であるかを広く家庭や社会に伝え、体験活動の推進を図る。								
13	レッツゴーパークゴルフ大会	誰でも気軽にできるパークゴルフを通して、スポーツに対する関心を高め、体力の維持増進とともに健康で明るく豊かな家庭生活の一層の向上を図る。	10/4	ひまわりパークゴルフ場	成人	30名	教委職員	3コース27ホールによるストロークプレー、男女別個人戦にて実施。参加者全員に昼食のサービスの実施	親子パークゴルフと同時開催のため3コースでの開催とした。 今年度は例年用意している昼食が新型コロナウイルスの観点上中止となった為、閉会式終了後臨時解散とした	1 2 ③ 4 5
14	ひまわりオリンピック (旧老人オリンピック)	高齢者になると集団で協力して活動する機会が少なくなりがちである。そこで、仲間と目的をもち気軽に楽しく運動できることがこれからの生活にますます重要になってくる。仲間とともに楽しみ、交流を図る。	11/18	改善センター	高齢者	64名	スポーツ推進委員	7種目のレクリエーションと大抽選会の実施。	参加者を3チームに分けて、新たに2つの新種目を旧種目と入れ替えて大会を開催した。大会ではアガ人も出ずに笑顔溢れるなか、仲間と親睦を深めている様子であった。競技終了後、大抽選会を行った。	1 2 ③ 4 5
15	北竜ライオンズクラブ杯 小学生バレーボール大会	北竜町管内の小学生バレーボールチームの親睦と交流を図り、強健な心身の育成と技術の向上に努める。	12/5	改善センター	小学生	90名	各チーム指導者外	深川地区各バレーボールスポーツ少年団チームを招いて大会を実施。	全6チームを招待し大会を開催。 新型コロナウイルス対策の為、各チームに検温やアルコール消毒をお願いしたり、使用したボールの消毒など対策を徹底して行った。大会は特に怪我も無く、どの試合も白熱した試合が繰り広げられた。	1 2 3 ④ 5
16	全町女性レクリエーション大会	町内女性が一堂に会し、相互の親睦と融和を図りレクリエーションで楽しみながら交流を図る。	11/28	改善センター	女性	90名	スポーツ推進委員	6種目のレクリエーションと大抽選会の実施	参加者を4チームに分けて、今年度新たに2つの新種目を旧種目と入れ替えて大会を開催した。どの種目も盛大に盛り上がった中レクリエーションが終わり、各チーム親睦を深めている様子だった。競技終了後に大抽選会を行った。	1 2 ③ 4 5
17	初心者スキー教室	児童数の減少と余暇時間の過ごし方の変化に伴いスキーをする機会が減ってきたように思われる。幼い頃からスキーに親しみ、興味を抱かせることによって、冬の健康づくりとスキー人口の底辺拡大を図る。	1月	町営スキー場	保育園 長組・小学1年生		スキー指導員 スキー指導員 スキー指導員	○ スキーの履き方、脱ぎ方 ○ スキーを履いての歩行 ○ リフトの乗り方 ○ 滑り方	コロナウイルス 感染拡大防止 の為中止	
18	スポーツ教室	誰もが気軽にできるスポーツとして提供することにより、健康な身体づくりを助長し、あわせて冬場の運動不足解消と体力向上を図る。	3/18	改善センター	成人	19名	スポーツ推進委員	誰でも気軽に参加できるような種目の軽運動を実施。	昨年度に引き続きフロッアカーリングを頂戴した。昨年度より多くの方の参加が出来た。盛況の中、競技を終えることが出来た。	1 2 ③ 4 5

令和3年度 北竜町社会体育事業実施内容

No. 4

No.	事業名	趣旨(令和3年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
19	ヨガ教室	適度な運動を継続して行うことにより冬期間の運動不足解消・体型維持・血行促進とといった効果を生み、参加者が健康的で生き生きとした生活が維持できるよう助長する。	2/16 3/2 3/9	公民館	成人	19名	大矢江利子氏	ヨガ教室	参加者は講師の指導のもと集中してヨガに取り組んでいた。参加者からのリクエストに応じたストレッチも行っており、充実した教室になったと思われる。	1 2 ③ 4 5
20	ニュースポーツ普及促進事業	子どもから高齢者までを対象に「誰もが楽しめるスポーツ」として、幅広い年齢層のスポーツライフを豊かにする担い手として普及させていく。	未定	改善センター	町民		教育委員会	フロアカーリング		コロナウイルス感染拡大防止の為中止
21	スポーツ少年団本部	少年がスポーツを通じて技術の向上、チームワークの大切さなどを会得すると共に体力の増進、強い精神力を養い、心身共に健全な青少年の育成を図る。	通年		各少年団		教育委員会	少年団活動への支援。 (野球・バレーボール少年団)		コロナウイルス感染拡大防止の為中止
22	爽やかラジオ体操会	ラジオ体操は何の気兼ねも無く誰でもできる体操」として一般的に広く知られていることから、早朝のラジオ体操を生活習慣のひとつとして活用してもらい健康増進を図る。	6月14日 ～ 9月10日	公民館前	全町民	延べ 2,756 名	ラジオ体操愛好者	ラジオ体操会への支援。	6月14日～9月10日までの3ヶ月間雨天を除き、毎日朝6時30分より実施。一日に10Pの行政ポイントを付与することが町民に浸透し、例年以上に沢山のの方が継続的にラジオ体操に参加して頂けた。最終日には参加賞としてお菓子と箱ティッシュを配布した。	1 2 ③ 4 5
23	体力・運動能力調査	北海道環境生活部スポーツ局スポーツ振興課より、国民の体力・運動能力	10月3日	改善センター	対象年齢者	5名	教育委員会	握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、20mシャトルラン、立ち幅跳び (6分間歩行、10m障害物歩行)	今年度は該当年齢者5名の方に依頼して調査を実施。当日は怪我もなく、1時間程度で無事に調査は終了した。	1 2 ③ 4 5

評価ランク 5～充分達成した 4～概ね達成した 3～やや達成した 2～達成に向けて努力している 1～取り組みなし

令和4年度（令和3年度事業）

1. 外部評価（活動評価委員）意見総評

1) 学校教育の充実について

・児童生徒の学力向上は、教職員の資質面の向上が重要であり、教育振興会や各種研修等により更なる資質向上に努めていただきたい。

・GIGAスクール構想により導入した一人一台端末（タブレット）の積極的な活用と効果的な運用を今後も進めていただきたい。

・英語指導助手（ALT）や小学校へ外部人材英語講師の配置、また、中学校英語教師の乗り入れ授業、更には公設学習塾（英語）の開講など外国語教育の充実に対し、引き続き努めていただきたい。

・きめ細やかな教育の実践として、学習支援員及び特別支援教育支援員の配置や町独自による臨時教員の採用など、今後も努めていただきたい。

・スクールバスの運用について、計画的な車両更新を含めた今後の検討を町部局と連携し進めると共に、見守りサポーター事業の再建を考慮しつつ、児童生徒の通学路の安全確保に努めていただきたい。

・地学協働活動を視野に入れ、地域における学識経験者の方に協力いただき人材バンクを制作するなど、コミュニティ・スクール等において協議を進め、本町の特色や資源を有効に活用した学習活動の推進に努めていただきたい。

・給食費全額助成など、引き続き保護者の負担軽減となる各種支援事業を継続していただきたい。

2) 生涯学習の推進について

・第6次北竜町社会教育中期計画が次年度最終年となり、各種事業等における執行状況等について十分に精査するなど、次期計画の策定に向け進めていただきたい。

3) 社会教育の充実について

・アンケート調査等を行い町民の声や学習に対するニーズを把握し、公民館講座の継続や、新たな講座開設に向けた取り組みを進めていただきたい。

・体育事業では、フロアカーリング等の軽スポーツにおける大会を開催するなど、全年代が一緒に楽しめるスポーツ普及に努めていただきたい。

4) その他

・各学校を含めた教育委員会所管施設の多くは老朽化が見受けられる中、ここ数年は修繕費用も増えている傾向にある。各施設の建て替えや改修等を計画的、そして効率的に進め町民が安全かつ快適に利用できる環境整備に努めていただきたい。